



十人十色

合志市立合志南小学校
学校だより 第12号
令和2年10月16日
文責 校長 松原 弘治

コロナ禍の中、大変充実した修学旅行となりました。

昨日から後期が始まりました。前期同様に、この後期もよろしくお願いたします。

さて、10月6日（火）から7日（水）の2日間、長崎市、佐世保市方面への修学旅行へ行って参りました。コロナ禍の中、予定どおり実施ができるか、当日の朝まで心配しておりましたが、天候にも恵まれ、大変充実した修学旅行となりました。例年のように、学年全体で集まる事前学習が難しい中、各学級で修学旅行の目的である「長崎の現地を訪ね、『今』と繋がる『過去』を学び、これからを考える。」をもとに、当日に向けての学習を進めてきました。

6年生は、原爆が投下されてから今年で75年となる長崎の地を実際に訪れ、平和集会を行ったり、フィールドワークや原爆資料館で学んだりした後に、実際に被爆を体験された八木道子さんの講話を拝聴しました。講話を通して、戦争の悲惨さや平和を守ることの大切さを、目と耳と心でしっかりと聴いていました。

後期も、八木さんから頂いた「平和のバトン」をつなぐために、事後学習でもがんばってくれることを楽しみにしています。



平和公園では平和を守り続ける決意を発表しました。



八木さんの講話を目と耳と心でしっかりと聴いていました。

修学旅行での心温まるエピソード

私も子どもたちと一緒にバスで移動しましたが、2日目に学校へ近づき、ガイドさんが「最後に何かありますか？」と、子どもたちに尋ねられると、「九州産交バスの歌」をリクエストしてくれました。ガイドさんも大変嬉しかったようで、3番まで歌ってくださいました。そして、学校にバスが到着した後に、最後に降りる二人の子どもたちが、降りる前にみんなの忘れも物がないか点検したり、バスの座席を定位置に戻したりもしてくれました。自分たちから気付けて行動する姿に心が温かくなりました。



「体育発表会の練習が始まりました。」

今月の29日、30日に予定されている体育発表会に向けて、各学年で練習が始まっています。県のリスクレベルが再びレベル4に引き上げられたことを踏まえて、全体で集合した際には、マスクを着用するなど、配慮していきたいと思ひます。



2年生の学年練習の様子